

第6回 大阪科学賞 昭和63年度(1988年度)

受賞者氏名： 北村 幸彦(きたむら ゆきひこ)

所属(受賞時)： 大阪大学 医学部 教授

業績： マスト細胞の分化に関する研究

私の行ってきた研究は直接臨床に結びつくことは無かったのですが、最近行ったものの中に1つだけ治療に役立った研究があります。我々は1種の消化管腫瘍(GIST)の原因がある種の遺伝子の突然変異であることを報告したのですが、慢性骨髄性白血病の治療薬として開発された薬が、偶然今まで治療法の無かったGISTに有効であることが分かり、欧米では実際に臨床に使われています。